



少年センターだより



令和2年9・10月号 (第408号)

毎月1日「少年の日」 ☆育て少年心豊かにたくましく! 第3日曜日「家庭の日」 ☆咲かせよう明るい会話, 家族の輪

「立入調査」を実施しました



7月の「青少年の非行・被害防止全国強調月間」にともない、立入調査を実施しました。市内の書店やビデオ店、コンビニエンスストア、カラオケボックス、ゲームセンター、玩具店、携帯電話販売店など、約50店舗の調査を行いました。

- 書店等では有害図書類の区分陳列（成人コーナーの設置等）がなされているか。
- 深夜まで営業する興行場（カラオケボックスやボウリング場等）は、18歳未満の入場時間制限を守っているか。
- がん具店等は、エアガン等の危険ながん具を18歳未満に販売していないか。
- 携帯電話販売店は、保護者に子どもの携帯電話のフィルタリングを勧めているか。

などを確認しました。

書店用ステッカー（例）

立入調査は、「長崎県少年保護育成条例」に基づき実施します。少年を取り巻く社会環境には様々なものがあり、その中には少年にとって有害なものも多々あります。立入調査をとおしてそのような有害環境を浄化し、青少年の健全な成長を目指していきます。

成人向コーナー
長崎県少年保護育成条例により、**十八歳未満**の方の購入・閲覧・交換等をおことわりいたします。



「長崎っ子の心を見つめる教育週間」

実施期間：9月から11月の間で各学校が設定する期間



長崎県では毎年5月から7月の1週間に全ての学校が「長崎っ子の心を見つめる教育週間」に取り組んでいます。大村市でも、当初7月1日を含む1週間をこの期間として様々な活動を行う予定でした。しかし、新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言、学校の臨時休業等により、県全体で実施期間を延期することとなりました。

大村市では、9月から11月の間に各学校がそれぞれ教育週間を設定します。道徳の授業や情報モラルについての学習、地域の実態に応じた行事等を実施しますが、今年は新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、昨年度までのような取組は難しいかもしれません。各学校とも、コロナ禍において工夫しながら教育週間の活動を実施しますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

少年センター「育成号」リニューアル

少年センター「育成号」の看板をリニューアルしました。看板には大村市マスコットキャラクター「おむらんちゃん」と、長崎県のココロねっこ運動キャラクターの「ココロンちゃん」も加わりましたのでよろしくお願ひします！



< 連載コラム >

「ありがとう ありがとう / いえば とっても いいきもち
いわれりゃ もっと いいきもち / ありがとう ありがとう」
(「ありがとう」 荘司 武)

私たちは、いろんな場面で「ありがとう」と言ったり、言われたりすることが多くあります。その時は、とてもうれしく清々しい気持ちになります。

ところが、いやな言葉を言われると、悲しく暗い気持ちになるし、場合によっては、何もかもが嫌になることもあります。「ことば」が相手の心を深く傷つけてしまうこともあります。

現在、電子メディア等も含め、子どもたちを取り巻く言語環境は決して良いものではありません。普段はそう感じませんが、友達同士の口論や感情的に高まった状態の時などに、耳を疑いたくなるほどの「暴言」を耳にすることがあります。ネットの書き込み等でも同じようなことが言えるでしょう。

「ことば」は、「言霊（ことだま）」ともいい、一つ一つに「その人の心」がつまっています。いつも美しく温かいことばを使う人は、ますます心が美しく温かい人になっていくといわれます。その逆も、またきつとあり得るでしょう。

新型コロナウイルスの感染や自粛、自然災害等で苦しくつらい日々を余儀なくされ、厳しい毎日を過ごさざるを得ない現実が私たちの周囲やすぐ目の前にあります。

この厳しい状況は、この先まだまだ終息に至らないことが予想されます。

しかし、こんな時だからこそ、「ありがとうございます」「ありがとう」「おいしかったです」「お疲れさまです」「どういたしまして」「すごい」「だいじょうぶですか？」「あなたのおかげで」「おかげさまで」「お互いさま」などのことばが、私たちのまわりでたくさんたくさん「行き交う」と、きっと少しずつでも「清らかで温かい」「前向きな」空気が満ちていくのではないのでしょうか。

子どもたちの「ことばの乱れ」に嘆くのではなく、まずは私たち大人が「後ろ姿」を見せていかなくてはならないと心に強く思います。

< ひびK・I >



青少年に関する相談は少年センター(月～金 8:30～17:30)へ
☆相談電話(ヤングテレフォン)0957-49-5263
☆Eメール相談 : kiitekudasai@city.omura.nagasaki.jp